

リコー スキャンング サービス

RICOH
imagine. change.

RICOH Scan CX

RICOH Scanning Service

一歩先ゆく「紙文書」の活用法をご存じですか？



それは、「紙文書」の電子化&クラウド活用で
ワークスタイルを一新するスキャンングシステムです。

もう常識ですね、「紙文書」の電子化。

それをここまでカンタン&便利にするのが、RICOH Scan CX。

オフィスで毎日増え続ける一方の業務文書や伝票。保管スペースにも限りがあるし、一度キャビネットに片づけてしまうと後で探し出すのも面倒でした。そんなケースで近ごろ注目のやり方が「紙文書」の電子保存。RICOH Scan CXは、リコー複合機との連携で、「紙文書」の電子化とパソコンやクラウドでの管理・活用をこれまで以上にシンプルにする、ワークスタイル一新の切り札です。

お困りでしたね、オフィスにあふれる「紙文書」の管理。

保管スペースが足りない!



必要な書類を探すのが大変!



破損や紛失が心配!



(さらにこんなお悩みことも…)

書類を郵送するのは面倒だしコストもかかる。



必要な人数分書類をコピーするのは紙のムダ。



書類をいちいち持ち歩かずに外出先から閲覧したい。



万一の災害などから書類を守る方法は?

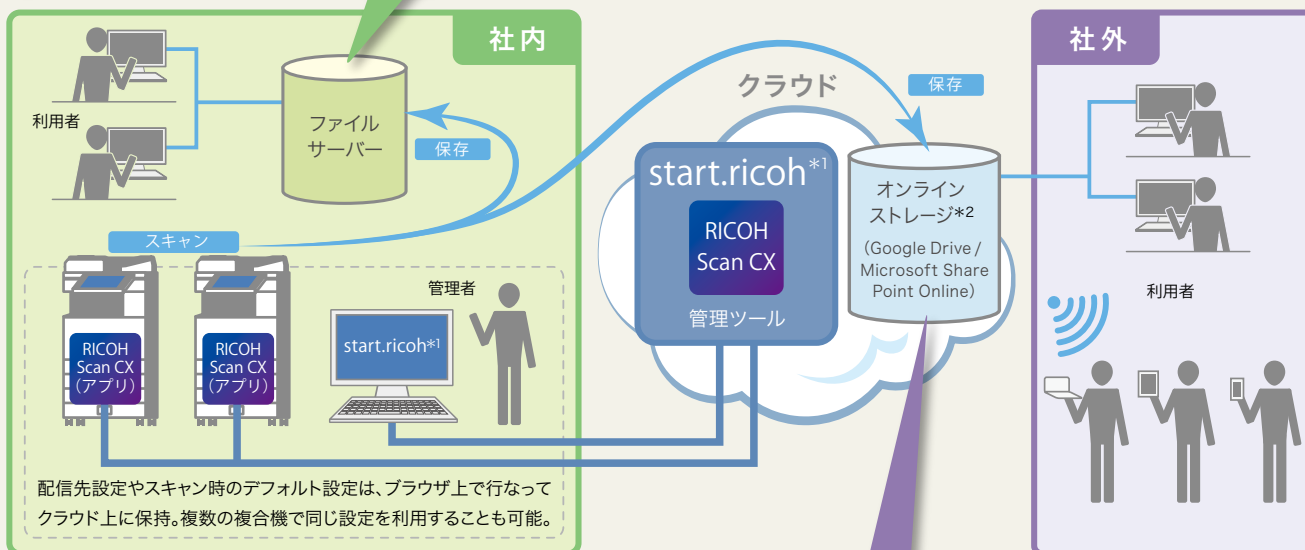


「紙文書」をカンタン操作で電子化すれば、ズバリ解決!

コピー感覚で書類を電子化すれば、保管スペースは不要!

データはあらかじめ作成した目的のフォルダーにカンタン保存!

書類が破れたりなくなったりする心配も、もうありません!



さらに、クラウドへの保存もできるから…

クラウド上に保存すれば、紙の書類を届けたり回覧したりといったシーンを大きく減らせます。

もちろん外出先でも、パソコンやモバイル端末からアクセス可能。

クラウド上の書類は、必要な人が必要なときにアクセスできます。

クラウド保存は、災害時などの事業中断リスクの最小化をめざすBCP(事業継続計画)の一環としても効果的です。

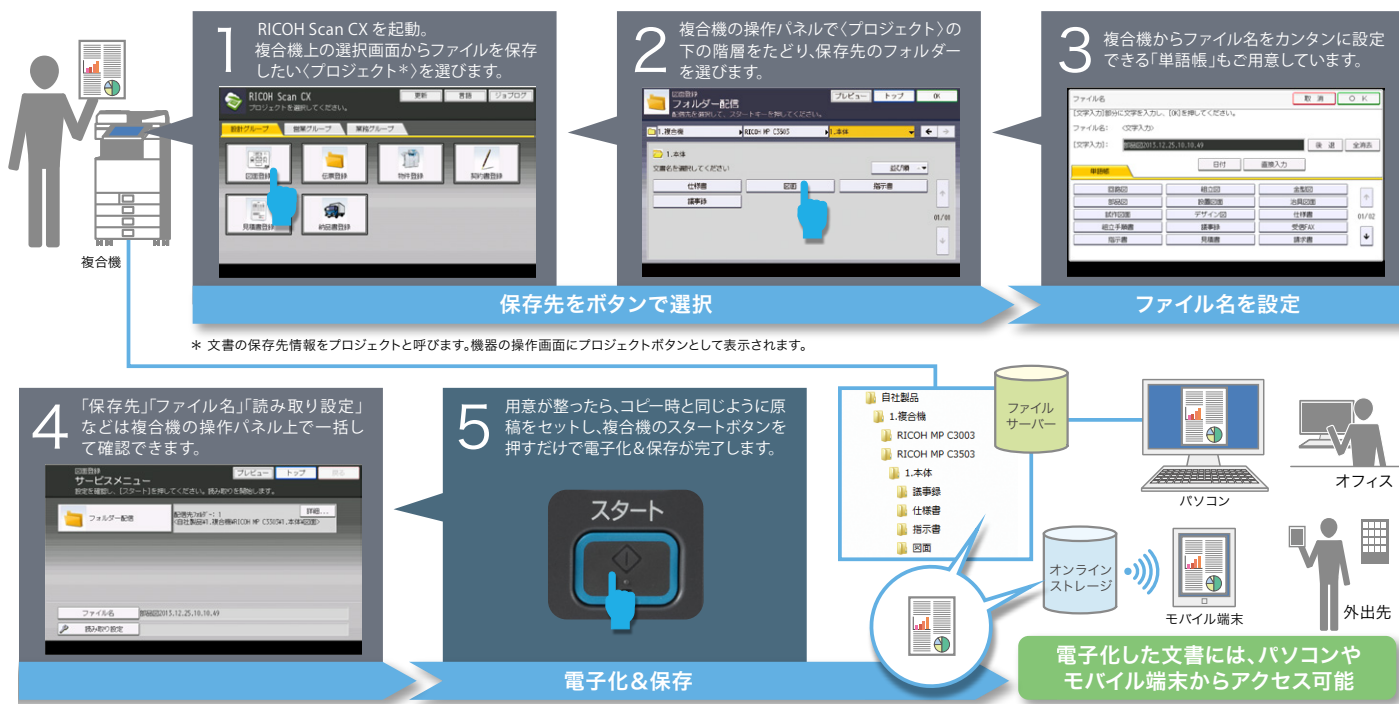
*1 リコーのクラウドサービスをお届けするWebサイト。 *2 別途ご契約が必要です。

RICOH Scan CXなら、いつものコピーと同じ感覚で「紙文書」をラクラク電子化&共有できます。

RICOH Scan CXによる「書類の電子化」の流れ

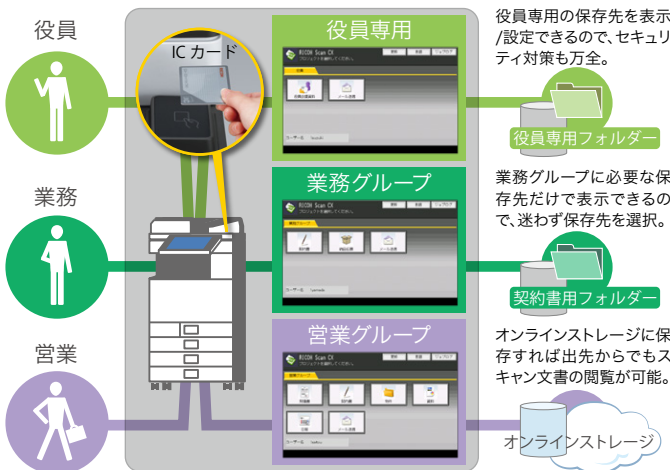
「紙文書」の電子化手順はとてもシンプル。パソコンやクラウド上にあらかじめ設定された保存先のほか、ファイル名、保存形式などはすべて複合機の

操作パネルからの操作で設定できます。設定を終えたら、コピー感覚で複合機のスタートボタンを押すだけで「紙文書」の電子化と保存が完了します。



配信先をグループ化可能

スキャン文書の配信先を設定したプロジェクトボタンを、部署や業務内容に応じてタブでグループ分けすることが可能。さらに、個人認証システムAE2と組み合わせることにより、ICカードでユーザーを特定し、ユーザー毎に利用可能なタブのみを表示することも可能です。



管理者の運用もラクラク

RICOH Scan CXのもうひとつの大きな特長は、管理もラクラクにできること。複合機の設定情報となる(プロフィール)をクラウド上のツールでまとめて管理でき、複数の複合機に対して設定を一括して反映させることも可能です。また登録内容の変更が必要になった際も自席のパソコンからすぐに対応できるなど、スピーディかつフレキシブルな運用を実現しています。



RICOH Scan CX その他の便利な機能

スキャン前に文書のイメージを確認できるプレビュー機能

スキャンを開始する前に、複合機のプレビューボタンによりスキャン後のイメージを確認することが可能。間違いが許されない重要書類を電子化する際などに便利です。

メール配信機能

固定のメールアドレス宛にスキャンした画像をファイル添付してメール配信可能。送信メールサーバーの設定なしでご利用いただけます。ICカードご利用時は、ログインした利用者のアドレス宛にメール配信することもできます。

※配信元アドレス(fromアドレス)はリコーが用意した固定のアドレスとなります。

透明テキスト付PDF

スキャンした原稿の文字情報をOCR(光学式文字認識)によりテキストデータ化し、PDFファイルに埋め込み可能。スキャンしたファイルが、ファイル名だけでなく文書の内容によっても検索可能になります。※オンラインストレージへの配信時のみご利用いただけます。

■配信機能

動作可能機種 *1	RICOH MP C8002/C6502/C6003/C6003Z/C5503/C5503A/C5503Z/C5503AZ/C4503/C4503A/C4503Z/C4503AZ/C3503/C3503Z/C3003/C3003Z/C2503/C2503Z RICOH MP 6054*12/5054*12/5054Z*12/4054*12/3554*12/3554Z*12/2554*12/3353*12/2553*2、 imagio MP C7501/C6001/C5002/C5002A/C5001/C5001A/C4002/C4002A/C4001/C4001A/C3302/C3301/C2802/C2801/C2201、imagio MP 9002/7502/6002GP/6002/5002*3/4002*3/3352*4/2552*4
保管先対応 OS	Windows® Server 2003 *5、Windows® Server 2003 R2 *5、Windows® Server 2008 *5、Windows® Server 2008 R2 *6、Windows® Server 2012 *6、Windows® XP Professional *5*13、Windows Vista® Business、Enterprise、Ultimate *5、Windows® 7 Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate *7 Windows® 8、Windows® 8 Pro、Windows® 8 Enterprise *7、Windows® 8.1、Windows® 8.1 Pro、Windows® 8.1 Enterprise *7
原稿送り方法	ADF、SADF、原稿ガラス
階調	モノクロ：2階調 フルカラー、グレースケール：256階調
解像度	100dpi、200dpi、300dpi、400dpi、600dpi
濃度	自動濃度、「うすく」、「こく」による7段階
読み取りサイズ	自動検知、サイズ混載、A3ヨコ、A4タテ、A4ヨコ、A5タテ、A5ヨコ、B4ヨコ、B5タテ、B5ヨコ、11×17"ヨコ、8½×14"ヨコ、8½×13"ヨコ、8½×11"ヨコ、8½×11"タテ、5½×8½"タテ、5½×8½"ヨコ
配信先	〈オンラインストレージ〉 対象オンラインストレージ：Google Drive、Microsoft® SharePoint® Online (Microsoft® Office 365) 〈ローカルストレージ〉 転送プロトコル *8：SMB *9、FTP
画像保存形式	〈モノクロ〉 TIFF (MMR、マルチページ)、PDF (マルチページ)*10、透明テキスト付きPDF *11 〈グレースケール、フルカラー〉 JPEG、PDF (マルチページ) *10、透明テキスト付きPDF *11
登録プロファイル数	1プロファイル/1MFP 1~20プロファイル/システム (1テナント)
登録グループ数	1~11グループ/1プロファイル
登録プロジェクト数	1~30プロジェクト/1プロファイル
登録単語数	共通単語帳：60個/1プロファイル プロジェクト単語帳：60個/1プロジェクト
登録フォルダ階層	0~30階層
最大フォルダ数	〈オンラインストレージ〉 オンラインストレージの上限に準拠 (最大 300 フォルダ) 〈ローカルストレージ〉 Windows®の上限に準拠

- *1 いずれの機種もプリンター・スキャナー付モデルが対象となります。機種によって、別途オプションの「VMカード」が必要です。本体機種によっては、ADFを利用する場合、別途オプションの「ドキュメントフィーダー」が必要になる場合があります。
- *2 ベーシック機/FAX機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合は「imagioドキュメントボックスHDキット タイプM7」が必要です。
- *3 ベーシック機/FAX機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合は「imagioドキュメントボックスHDキット タイプ31」が必要です。
- *4 ベーシック機/FAX機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合は「imagioドキュメントボックスHDキット タイプ30」が必要です。
- *5 保管先対応OSは日本語・32bit版のみになります。
- *6 保管先対応OSは日本語・64bit版のみになります。
- *7 保管先対応OSは日本語版 (32bit/64bit) になります。
- *8 ファイル送信先はNetBIOS over TCP/IP環境が必要となります。
- *9 送信対象のPC上のフォルダが「共有フォルダ」として設定されており、本システムから指定するユーザー・パスワードでアクセス可能な権限を持っている必要があります。
- *10 PDF (マルチページ) はSMB、FTPでの配信時のみ設定可能です。オンラインストレージへの配信時には設定できません。
- *11 透明テキスト付きPDFはオンラインストレージへの配信時のみ設定可能です。SMB、FTPでの配信時には設定できません。
- *12 ベーシック機/FAX機からプリンター・スキャナーユニットを拡張した場合は「ドキュメントボックスHDキット タイプM12」が必要です。
- *13 「RICOH Scan CX」の保管先対応OSとしてのサポートは2014年12月26日終了となります。

■Webブラウザ (管理操作)

ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer® 8.0、Microsoft® Internet Explorer® 9.0、Microsoft® Internet Explorer® 10.0、Microsoft® Internet Explorer® 11.0、Mozilla Firefox®、Google Chrome™
設定	JavaScript®有効、Cookie有効

*ブラウザが動作するWindows® OSをサポート。OSによりブラウザのレイアウトやフォントが変わることがあります。

■価格

商品名/サービス名	品種コード	標準価格
RICOH Scan CX Basic*	-	1,800円/月
RICOH Scan CX Embedded	319180	無償

* 機器1台あたりの月額料金です。料金の中に電話によるサポート、機器にインストールされたRICOH Scan CX Embeddedの保守料金が含まれます。
*対象VMカードが必要です。必要なVMカードは機種によって異なります。

■複合機オプション組み合わせ一覧

商品名/サービス名	品種コード	標準価格	対応機種
imagio VMカード タイプ23	315348	20,000円	imagio MP C7501/C6001
imagio VMカード タイプ24	315381	20,000円	imagio MP C5001/C5001A/C4001/C4001A/C3301/C2801/C2201
imagio VMカード タイプ30	315451	20,000円	imagio MP 3352/2552
imagio VMカード タイプ31	315479	20,000円	imagio MP C5002/C5002A/C4002/C4002A/C3302/C2802 imagio MP 9002/7502/6002GP/6002/5002/4002

■保守料金 < 拡張料金 >

「RICOH Scan CX Basic」サービスの保守は機器毎の月額利用料金の中に含まれます。また、機器側の「RICOH Scan CX Embedded」アプリの保守も同様に機器毎の月額利用料金に含まれます。ご契約いただくとお問い合わせ用IDが発行されます。

■設置料金

商品名	A料金	B料金
RICOH Scan CX セットアップ	8,700円	4,000円

*カスターエンジニアによる設置が必要です。
*本体と同時に設置の場合はB料金となります。
*本体納入後、後からオプションを取り付ける場合は、1オプションがA料金、他オプションはB料金になります。
*VMカードの設置調整料は機器本体のカタログをご参照下さい。

■ユーザー指導料金

商品名	A料金	B料金
RICOH Scan CX 管理者説明	7,800円	3,100円
RICOH Scan CX 利用者説明	6,300円	1,600円

*設置作業と同時に進行する場合はB料金になります。

■追加設定料金

商品名	A料金	B料金
利用者情報登録 (10名)	7,800円	3,100円
利用者情報登録 (CSV)	6,300円	1,600円
設定情報代行登録	6,300円	1,600円

*設置作業と同時に進行する場合はB料金になります。

- *設置料金、ユーザー指導料金の詳しい内容につきましては販売担当者にご確認ください。
- *このカタログの画面と実際の画面の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
- *製品の仕様および機能は、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。
- *万が一、ハードディスクに不具合が発生した場合、蓄積されたデータが消失することがあります。データの消失による直接、間接の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- *このカタログに記載されている商品は国内仕様のため海外では使用できません。
- *詳しい性能・仕様・制約条件等については、販売担当者にご確認ください。
- *弊社は、お客様に生じた直接または間接的損害および第三者からお客様に対してなされる不法行為、債務不履行、契約責任、不当利益を請求原因とする損害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。
- *Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、SharePointは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- *Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- *FireFoxは、Mozilla Foundationの登録商標です。
- *Google、Google Chromeは、Google Inc.の登録商標です。
- *JavaScriptは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
- *Adobe PDFは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- *その他本カタログに記載の会社名及び製品名・ロゴマークは各社の商標又は登録商標です。



株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222

<http://www.rioh.co.jp/mfp-ex/input/>

リコー製品に関するお問い合わせは「お客様相談センター」で承っております。

お客様相談センター **050-3786-3999**

- 受付時間：平日 (月～金) 9時～12時、13時～17時 (土日、祝祭日、弊社休業日を除く) *050ビジネスダイヤルは、一部のIP電話を除き、通話料はご利用者負担となります。 *上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0368をご利用ください。 *音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュボタンでお知らせください。 *トーン番号が出せない電話機でお掛けの場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレータに接続します。 *お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただきます。 *受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。 <http://www.rioh.co.jp/SOUDAN/>
- リコーにご提供いただいたお客様の個人情報取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。